

次期学習指導要領対応授業力向上研修



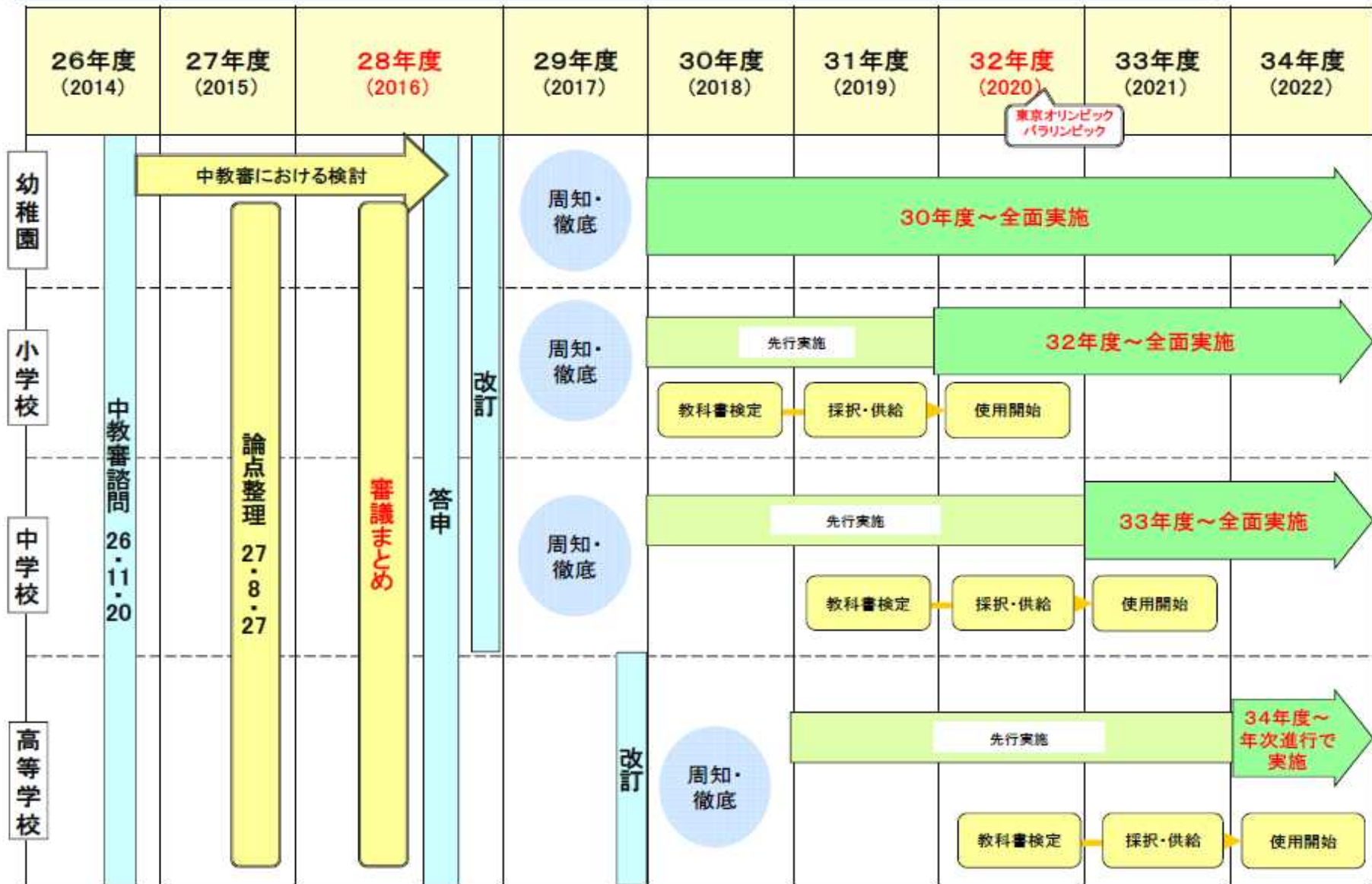
# 特別支援学校における アクティブ・ラーニングの在り方



静岡県総合教育センター  
専門支援課 特別支援班  
柘植美文（つげみふみ）

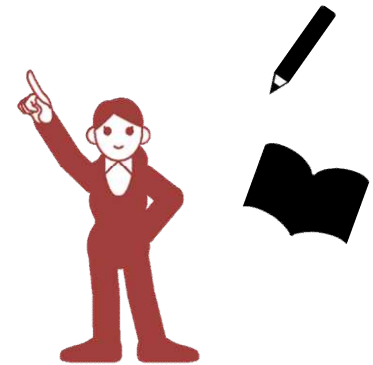
# 今後の学習指導要領改訂に関するスケジュール (現時点の進捗を元にしたイメージ)

資料 2-2

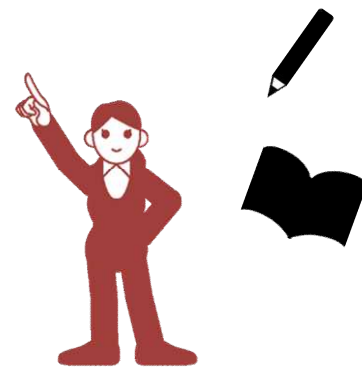


# 内 容

- 1 資質・能力を引き出すアクティブ・ラーニングによる学びについて
- 2 アクティブ・ラーニングの視点による授業の模擬体験
- 3 授業の検討



# 1 資質・能力を引き出すアクティブ・ラーニングによる学びについて



# 育成を目指す資質・能力の三つの柱（案）



どのように社会・世界と関わり、  
よりよい人生を送るか

学びに向かう力 人間性等



「確かな学力」「健やかな体」「豊かな心」を総合的にとらえる

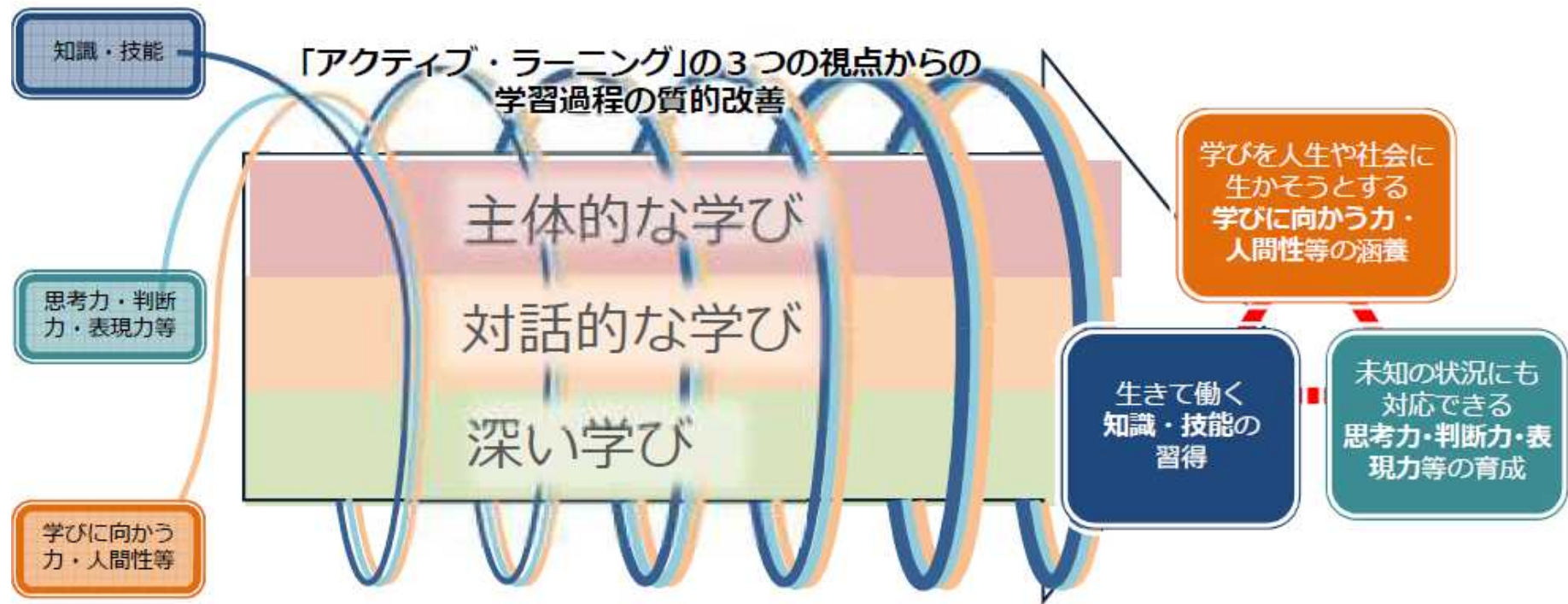
何を理解しているか  
何ができるか

知識・技能

理解していること・できる  
ことをどう使うか

思考力・判断力・表現力等

# 資質・能力の育成と 主体的・対話的で深い学びの関係(案)

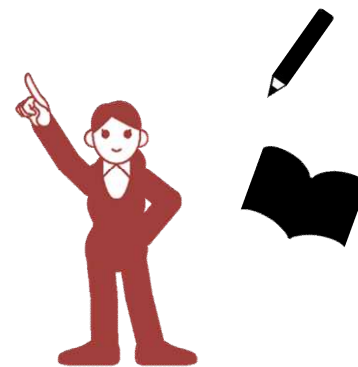


# アクティブ・ラーニング

課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び



## 2 アクティブ・ラーニングの視点による 授業の模擬体験 ～リーフレットの事例をとおして～





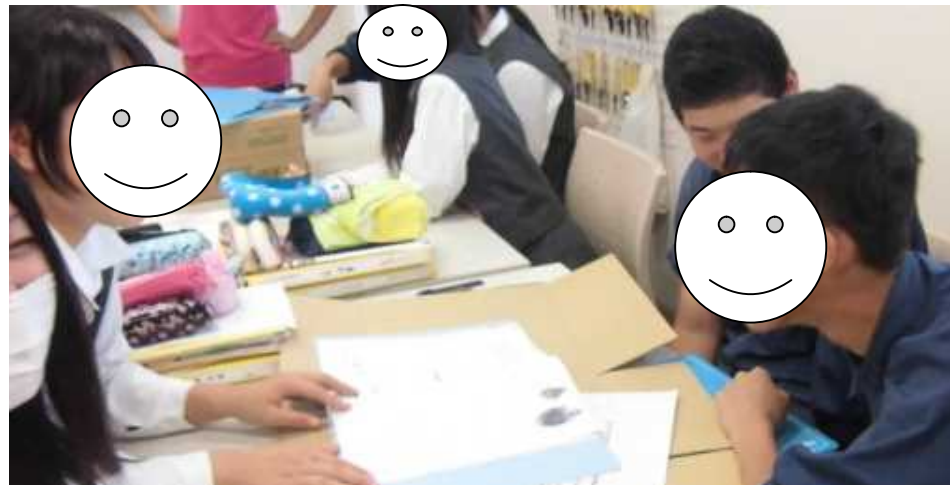
# 知的 高等部 作業学習

## 【解決したい課題や問い】

- 「地域の方と触れ合えるコミュニティガーデンを作ろう」

！ 校内に、地域の方と触れ合える花壇や畑のあるコミュニティガーデンを作る

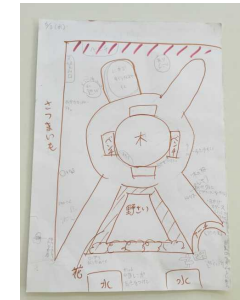
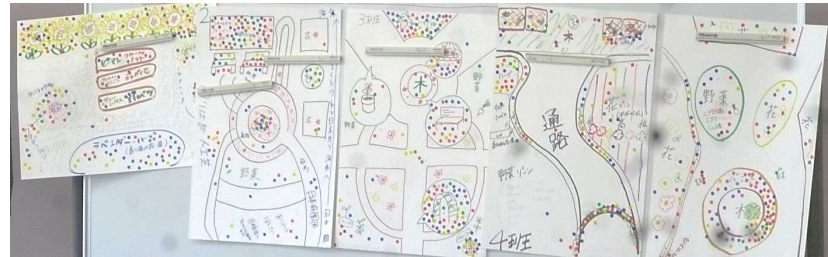
→ 生徒がやりたいと思える学習



## 【考えるための材料】

### ●①各班のデザイン

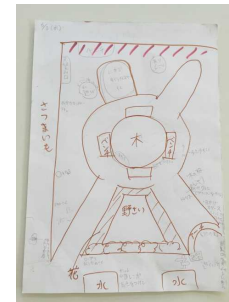
！多様な考えに触れ、比較しながら考え、仮のデザインを決める



### ●②地域のニーズ

### ③造園業者の助言

！別の視点から自分たちのデザインを捉え直す



？

→ 子どもの理解や思考を促す材料、展開

## 【対話と思考】

### ●仮のデザインの見直し

！考える時間の確保

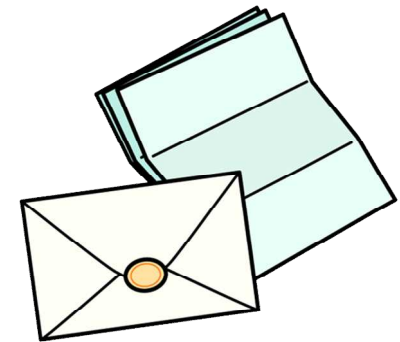
→生徒同士のやりとりを見届ける姿勢



## 【学習の成果】

- 自分で考えた目標や振り返りなどの記録  
文字、写真、動画  
掲示、作業日誌

！考えの変容を、課題解決の過程に沿って記録  
→成長を実感できる工夫  
次の課題への気付きを促す工夫



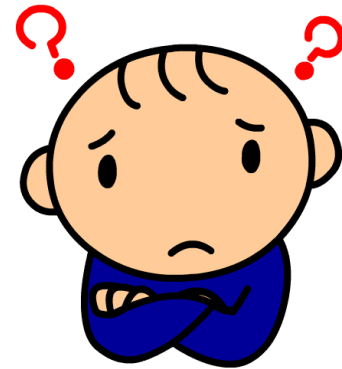
# 体験の設定

- 授 業 授業例の第1時間目  
(単元の導入)
- 生 徒 知的 高等部 作業学習 40人
- 目 標 考えを伝え合い、コミュニティ  
ガーデンのデザインを考えること  
ができる(思考・判断・表現)
- 実 態 日頃から地域の方と交流している

# 体験の手順

- 1 体験前  
もっている情報を確認する。
- 2 体験  
班でデザインを考える  
三つのグループに分かれて発表する  
Aグループ(1~4班)  
Bグループ(5~7班)  
Cグループ(8~10班)
- 3 体験後  
生徒の主体的・対話的で深い学びの実現について考える

- 地域の方と触れ合えるコミュニティガーデンを作りたいな
- どんなガーデンがいいかな



# 班でデザインを考えよう

- 10分間
- ホワイトボード

## 班活動の約束

- 自分の考えを友達に伝える
- 友達の考えをしっかりと聞く



グループに分かれて、  
考えたデザインを1分間で発表しよう

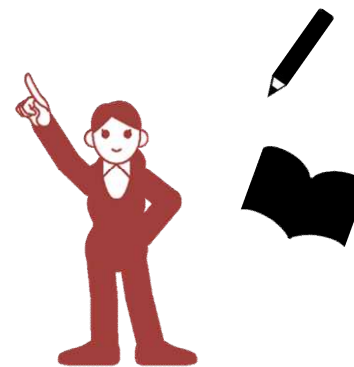
Aグループ(1~4班) Bグループ(5~7班)

Cグループ(8~10班)

### 発表のポイント

- ・自分のグループのデザインのよさ
- ・そのデザインにした理由

### 3 授業の検討



# 4項目

<b>解決したい 課題や問い</b>	地域の方と触れ合えるスペースを作りたい どんなスペースがいいか
<b>考えるための 材料</b>	①地域の山田さんの様子 ②地域の鈴木さんの様子 ③改装できるスペース（地図、動画）
<b>対話と思考</b>	班でデザインを考える グループに分かれて発表し合う
<b>学習の成果</b>	各班のデザイン

主体的・対話的で深い学びの実現について

○主体的・対話的で深い学びを実現する上で有効だった点

○更なる授業改善を目指して改善したい点